

に習わせることが出来る」と言っています。例えば数学の集合論、射影幾何学等でも、低学年から遊びのうちに教えられます。アメリカではこれに気が付き、古いものを捨て、新しいものを教育に持ち込むようになりました。

日本でも去る12月、文部大臣の諮問機関である社会教育審議会が「教育放送拡充」について建議しております。即ち「現在の教育放送の量を倍増せよ。コマーシャルもそれに相応しいものにせよ。」との意見です。

又分科会の第5部会で、学習意欲の動機付けが問題となりました。これには勉強すること自体に喜びを見出すようにしてやる必要があります。それに役立つのがテレビです。教科書は逐語的に読まねばならぬので大変です。テレビは非常にわかり易く、画面から直観的にぶつけてゆくのですから有効です。NHKでは日本で期待される最高級の学者、良いライター、良い俳優、良き演出により、良い番組が出来ると努力しております。更にテレビでは最も新しいものをぶつけることが出来ます。教科書では約10年の後れがあります。更に又NHKでは将来の学校放送の資料さえ集めているのです。21世紀の子供達は今の約3000倍の智識を覚えなければならぬだろうとされています。これは教科書では不可能と思われ、それを成し得るのは直観であり、マスコミでなければなりません。世界学校放送会議の様子でも、米、英、仏等は非常に進歩しているようでした。

日進月歩と言ひより、毎時間、毎分ごとに進歩している学問の成果を学校、家庭にお届けするのがマスコミの使命であると考えております。

◆ 出席報告

1. 本日 会員数30名 出席24名
2. 先週の確定出席率 93.33%  
(函館) 87.96%  
(函館東) 91.43%

~~~~ 新入会員 ~~~~

外山 定男 君



○ インターンテリ・ゼネラル・フォーラムについて

第一分区代理 近江政太郎氏

詳細は理事会で打ち合せていただき、次に函館三クラブの会長幹事会で決めていただきたい。主要点のみお話ししておきます。今回は一区(函館、函館東、函館北、森、江差)だけ。フォーラム・リーダーは分区から選ぶ。会場にひな壇を造らぬ。記録は不要。集まり易い場所を選ぶ。期日は5月(7日又は下旬)。家族は出席しない。会費は節約(500円位)。懇親会は強要しない。時間は11時から5時間位。パスト・ガバナーは招待しない。議題は夫々のクラブで研究しておく。



通算第90号

1965~1966-1-19

函館北ロータリークラブ

例会場 明治生命館

例会日 毎週水曜日

1230~1330

第81回例会

本日のプログラム

会員卓話 "セメントについて" 今宮 信雄 君

- ◆ 司会 遠藤 会長
- ◆ 斉唱 "奉仕の理想"
- ◆ ビジター 鎌田千代吉君(商業銀行・根室) 田中栄吉君(為替銀行・根室)  
佐藤永一君(信用金庫・根室) 佐藤謙之助君(製氷工場・根室)  
藤岡秀彦君他7名(函館) 太秦康光君他9名(函館東)

◆ 会長挨拶

昨日来の豪雪に加えて寒さもひとしおです。皆様お身体をおいとい下さいませすように。又本日は速く根室から4人のビジターをお迎えしました。

◆ 幹事報告

オ4回クラブアツセンブリーを、来る27日(木曜)午後6時より9時までレストラン「館」にて行ないます。万障繰り合わせ御出席願います。

- 議題 1. 地区フォーラム開催の準備について  
2. クラブ活動について(上半期の反省と下半期の計画)

◆ ニコニコ箱

1. 函館東クラブの戸田国雄さんが転勤されましたが、「北クラブの皆様には大変御世話になりました。些少ですがニコニコボックスに協力させて頂きます。御一同の御健勝をお祈り致します。」との御伝言がありました。御礼申し上げると共に、戸田さんの御健康、御発展をお祈りします。
2. 遠藤会長さんが御仕事に御熱心のあまり、先週の例会でバッヂをつけたままお帰りになつたとの理由で、ボックスに投入して下さいました。

◆ 出席報告

1. 本日 会員数 30名 出席 21名
2. 先週の確定出席率 90.00%  
(函館) 94.07%  
(函館東) 90.14%

1. タクシーの名称及び定義

タクシー (又はハイヤー) 業は、道路運送法によれば「一般乗用旅客自動車運送事業」の日本名があり、又「契約により乗車定員10人以下の自動車を貸し切つて旅客を運送する一般自動車運送事業」と定義されています。更に厳しい免許基準があります。中には会社役員中に破産若しくは1年以上の懲役、禁固の刑に処せられたものがあつてはいけな、との条項もあります。

1 昨年の東京オリンピックの面白い話がありました。乗車拒否問題がおこつて不評をかつたのですが、当時東京にいた私は乗車拒否を無くするために、「この車は乗車拒否を致しません」と書いたステッカーを私共の車に貼らせました。ところが1枚足りなくなつたのです。調べてみると、従業員の中に新婚の者がいて、24時間交代制の変則勤務であるため夫婦仲がうまくゆかず、そこで彼は奥さんと乗車拒否をむすびつけ、御利益があるようにとステッカーを跡の下に貼つたそうです。

2. タクシー企業の現況

今やタクシーは大衆のものとなり、大いに利用されています。年間乗車人員 (全国) は昭和36年に16億人、39年には23億人となりました。1日平均630万人で、国鉄、私鉄、バス等に劣らぬほど伸びています。然し、最近では車代、材料代、燃料の値上げ、人件費の増高等のため、景気はよくありません。昔は運賃値上げも容易でしたが、公共事業的性格を帯びるようになってからは、運輸大臣 (陸運局) の他に経済企画庁の認可が必要となり、料金は据え置かれています。需要は伸びてはいるが苦境にあるのが現状です。

又国内産業の中では企業態としての地位が低く、バラバラで、全国の業界が真に一本となるべきだと思ひます。組織はありますが未だです。

3. 企業合理化について

これは極めて困難な問題です。車一台に運転者が1人要ります。人工頭脳で一度に数台の車を動かすことが出来れば前代未聞の革命ですが、望むべくもありません。明大の石井常雄教授がこの問題にとり組んでみたことがあります。陸運局の資料すら当てにならず、又各会社の資料も公開に難色を示し、自分の殻を破つても合理化に尽力しようとの気持がみられなかつたそうです。

4. 結 び

昭和41年は馬年です。昔の馬は人間を運んだ意味において私共の祖先と言えます。馬年にあやかつて業界の発展を望みたいものです。

◆ 次 回 (2月2日) のプログラム 会員卓話 "これからの自動車" 杉本隆治君



通算才91号

1965~1966-1-26

函館北ロータリークラブ

例会場 明治生命館

例会日 毎週水曜日

1230~1330

第82回例会

本日のプログラム

会員卓話 "これからの自動車" 杉本隆治君

◆ 司 会 遠藤会長 ◆ 齊 唱 "手に手つないで"

◆ ビジター 小寺寛一君他13名 (函館)

荒川正敏君他8名 (函館東)

◆ 会長挨拶

- 1月23日~29日はロータリアン誌の創刊日を祝う「雑誌週間」です。"The Rotarian"と"ロータリーの友"がありますが、我々はどうに利用しているかを反省すべき週間であると思ひます。利用法は色々あるでしょうが、先ず読んで、ロータリーの理解を深めるべきです。
- 本日の食事に市川会員が日高で取つた鹿の肉を供します。御賞味下さい。

◆ 幹事報告

- 1 明日午後6時より「館」にてアツセンブリーを行ないます。
- 2 「入社の手帳」と「中小金融の窓」を購読御希望の方は御申出下さい。

◆ 会員卓話 "セメントあれこれ" 今宮信雄君

セメントは1824年イギリスのジョージ・アスピデンの発明によるもので、正式名称はポルトランドセメントです。普通セメント、早強セメント、中庸熱セメント、白色セメント等の他に、混合セメント (シリカセメント、フライアッシュセメント等) があります。異質セメントと呼ばれるものは似て非なるものです。このうち早強セメント (ペロセメント) は、普通セメントの2~3倍 (約1週間) の速さで固まるので、本道のような寒地に適します。

セメントと砂利、砂を水と混ぜあわせるとコンクリートが出来ます。コンクリートは水を通し易いので、ヒューム管やダムを造る時は、技術者は緻密に造るために非常に苦心を払います。水を弾く油脂状のもの、細かい硬質粘土や砂、或るいは凝結効果促進剤を加える等、色々工夫がなされています。又セメント防水剤の名称は適当でなく、コンクリート防水剤と言うべきでしょう。

セメントを放置しておくと、空気中の水分や炭酸ガスを吸収して効力が弱ま